

令和6年度静岡県環境保全型農業直接支払制度に係る

評価委員会議事録

1 日 時 令和6年6月6日（水）午後3時から午後4時30分まで

2 開催方法 オンライン（Zoom）

3 参加者 稲垣栄洋委員（静岡大学）（委員長）
船戸修一委員（静岡文化芸術大学）
野中正子委員（静岡県消費者団体連盟）
吉田茂委員（しずおかオーガニックウェブ）
錦織亮司委員（（株）静鉄ストア）
食と農の振興課（事務局）

4 内 容

環境保全型農業直接支払交付金事業概要、令和2年度～5年度事業実績、最終評価報告書の内容について説明を行い、各委員と意見交換を行った。

<意見等>

ア 交付金事業の概要について

- ・事務局:本年度は、令和2～6年度の5か年事業の最終年であること、令和6年度の県予算額は令和5年度から増額していること、本県では有機農業での活用が多いこと、第三者機関として、当評価委員会を設置していることを説明。

イ 事業実施状況等について

- ・事務局:面積ベース及び交付額ベースのいずれも令和2年度から令和5年度にかけて増加していることを説明。
- ・委員:R4, R5の増加のトレンドはどこになるのか。
→R4年からみどり戦略を推進していることから有機農業が増加している。特にお茶については輸出向けに増加している。一方でIPMの取組が若干減少している（事務局）。
- ・委員:作物区分「果樹・茶」が増加しているが、果樹で増えているのか。
→本県では大半が茶での取組である（事務局）。
- ・委員:本県では茶と果樹は重要品目であるため、区分を分けるよう要望しても良いのでは。

ウ 最終年評価報告について

- ・委員:I環境保全型農業推進の方針等に「温暖化に対応した品種や栽培管理」を記載する必要があるのか。書き方の検討を。
- ・委員:III-1地球温暖化防止効果のところ長期中干しの記載がないが、国の中間年評価で地球温暖化防止効果が高いことが示されていないのか。静岡県で長期中干しが増加していない原因や、今後増加させるための取組について記載してはどうか。
→確認する（事務局）。
- ・委員:IV今後の方針について、お茶のことだけ記載しているがお米のオーガニック給食についても例示しても良いと思う。有機農業の推進方法について、JAS認証だけでなく普及指導員のことも絡めて記載してはどうか。

- ・委員: 全体的な事業の動きとして、環直を進めていくという動きなのか、みどり戦略の一環として環直を進めていくのか。イメージはどちらか。
→環直は、有機農業だけによるものではないため前者である。一方で、2期は令和6年度で終わりとなるが、今後はみどり戦略と絡めたものになると思われる(事務局)。
 - ・委員: III-3その他の効果について、環直と中山間地域農業の推進がどう絡んでくるのかわからない。条件不利地域でもモチベーションがあがったという風に記載してはどうか。
→1期2期の前半では中山間地域での取組が多かったが、今の時点ではそれに限った話ではないため、書き方を検討したい(事務局)。
 - ・委員: IV今後の方針について、消費者への環境保全型農業のPRを行わなくても消費者の関心は高いので、PRの仕方を検討する必要があるのでは。また、生産者と消費者をつなげるためには流通も入れていく必要があるのではないか。
→消費者の直接の関心は高まっていると感じている。みどり戦略を推進していく中で、環直とは別に円卓会議を組み、生産・流通・消費をどのようにつなげていくか検討している(事務局)。
 - ・委員: 有機栽培に取り組みたいと思ってる人たちに補助ができるような制度は今後とも続けてほしい。
 - ・委員: 静鉄ストアでも地場野菜コーナー等を設けており、県内の有機産物コーナーを組めればいいと思ってるが、県内産の有機産物についての案内がなかなかない。有機産物を販売できればアピールしていきたい。
→今までは、生産者向けの働きかけが多かったが、今後消費者や流通など多様な方たちとの連携が必要になってくると考える。皆様の協力を得ながら進めていきたい(事務局)。
- エ その他(県内における有機栽培の取組について)
- ・委員: 野菜の有機農業が増えているが、特に増えている作物はあるか。
→野菜は少量多品目の場合が多く、メインとなっている作物があるわけではない(事務局)。
 - ・委員: 水稻が増えてきた原因は。
→想定にはなるが、みどり戦略の推進もあり潜在的な取組が掘り起こされてきたことや、有機に取り組んできた人が作り方を理解し面積を増やしていることが考えられる(事務局)。
 - ・委員: 水稻の有機農業が増えているが、食用の米または酒米等の加工用のどちらが多いのか。販売はどのように行われているのか。
→基本的には食用の米である。個々の生産者が直接農家に販売している(事務局)。

5 配付資料

- 資料1 環境保全型農業直接支払い交付金事業の概要について
- 資料2 事業実施状況等について
- 資料3 最終年評価報告について
- 資料4 その他

上記のとおり令和6年度静岡県環境保全型農業直接支払制度評価委員会の審議経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成する。

令和6年6月13日